

令和4年度 専攻科 入学試験問題

数 学

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

諸 注 意

1. 問題用紙は全部で8ページです。1ページに計算用紙が付いています。
2. 問題は問1から問4まであります。すべてに答えてください。
3. 解答欄には途中の計算と説明も書いてください。途中の計算，説明がない場合は減点対象になることがあります。計算用紙は採点対象外です。
4. 試験時間は90分です。
5. 試験開始60分後から退出できます。試験問題用紙を裏返しにし、試験監督者の許可を得て静かに退出してください。
6. 開始の合図があるまで本問題用紙を開かないでください。

問 1	問 2	問 3	問 4

(採点表です。受験生は記入しないでください)

合 計

数学

(1 / 8)

問1 次の問に答えよ。

(1) 平面ベクトル $\vec{a} = (1, t+2)$, $\vec{b} = (t-3, 2t)$ が直交するような t の値を求めよ。[6点]

[解]

(2) 次の空間の2直線は共有点を持つかどうか調べ、持つならその座標を求めよ。[6点]

$$x-1 = -y = \frac{z-4}{2}, \quad x+3 = \frac{y+5}{2} = -z+5$$

[解]

数学

(2 / 8)

(問1の続き)

(3) 方程式 $3e^{2x} + 13e^x - 10 = 0$ を解け. [6点]

[解]

(4) 関数 $f(\theta) = \sin^2 \theta + \cos \theta + 1$ ($0 \leq \theta \leq 2\pi$) の最大値・最小値と, そのときの θ を求めよ. [7点]

[解]

数学

(3 / 8)

問2 $z^3 = 1$ を満たす複素数 z のうち虚部が正であるものを ω とする。複素数 α に対して、 $z_0 = \alpha$ とし、自然数 $n \geq 1$ に対して、複素数 z_n を次のように定める。

$$z_n = (1 + \omega) z_{n-1}^2 \quad (n \geq 1)$$

虚数単位を i とする。次の問に答えよ。[25点]

(1) ω を求めよ。

[解]

(2) $1 + \omega$ を極形式で表せ。

[解]

数学

(4 / 8)

(問2の続き)

(3) $\alpha = 1$ のとき, 任意の自然数 $n \geq 1$ に対して z_n を求めよ.

[解]

(4) 任意の自然数 $n \geq 1$ に対して z_n が同一直線上にあるための α の条件を求めよ.

[解]

数学

(5 / 8)

問3 次の2つの曲線で囲まれる領域を D とする.

$$x^2 + 2xy + y^2 + \sqrt{2}x - \sqrt{2}y = 0 \cdots \textcircled{1}, \quad x + \sqrt{2} = 0 \cdots \textcircled{2}$$

 D 上の重積分

$$\iint_D (y - x) dx dy \cdots \textcircled{3}$$

を次のようにして計算してみよう. $\mathbf{x} = \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$, $\mathbf{b} = \begin{pmatrix} \sqrt{2} \\ -\sqrt{2} \end{pmatrix}$, $A = \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix}$ と置くとき,

①は ${}^t\mathbf{x}A\mathbf{x} + {}^t\mathbf{b}\mathbf{x} = 0$ と表すことができる. ここで, ${}^t\mathbf{x}$, ${}^t\mathbf{b}$ はそれぞれ \mathbf{x} , \mathbf{b} の転置を意味する. 次の問に答えよ. [25点]

- (1) 行列 A の固有値とそれに対応する固有ベクトルを求めよ. また, 行列式が正であるような直行列 T を用いて A を対角化せよ.

[解]

数学

(6 / 8)

(問3の続き)

(2) $\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix} = T^{-1} \boldsymbol{x}$ と置くととき, 曲線 ①, ② を X, Y を用いて表し, 領域 D を XY 平面に図示せよ.

[解]

(3) 重積分③を計算せよ.

[解]

数学

(7 / 8)

問4 $x > 0$ の範囲において次の2階微分方程式を考える。

$$x^2 \frac{d^2 y}{dx^2} - 3x \frac{dy}{dx} + 4y = x \log x \cdots \textcircled{1}$$

次の問に答えよ。[25点]

(1) $x = e^t$ と置くと、微分方程式①を変数 t の微分方程式に書き換えよ。

[解]

数学

(8 / 8)

(問4の続き)

(2) 微分方程式①の一般解を求めよ.

[解]